

令和2年度 岩手県農業公社「安全大会」

令和2年10月16日、基盤整備部職員を対象とした安全大会が開催されました。

この安全大会の目的は、工事現場での労働災害や作業事故を防止し、安全な作業環境の構築を図るとともに、更なる施工品質の向上を図るため、現場関係者の安全に対する意識啓発を図ることにあります。

初めに、小原理事長から挨拶がありました。続いては講演です。今回は、外部講師を2名招へいし、岩手県農林水産部農村計画課主任主査・小笠原秀敏氏からは、「農地整備工事の適切な施工について」と題して御講話を頂きました。また、板谷建設株式会社代表取締役・相澤輝充氏からは、「現場業務の効率化と安全確保の取組事例」と題して御講話を頂きました。

そのほか、石川主任主査からの取組発表が行われ、佐藤工事推進課長が安全宣言を行い、閉会となりました。

農業公社としては、今回の安全大会で学んだことや確認したことを活かし、作業事故ゼロを目指して参ります。

1 日 時 令和2年10月16日（金） 10：00～12：00

2 場 所 花巻市交流会館 交流スペース

3 参 加 者 公社職員27名及び協力会社5名

4 開催内容

- (1) 理事長挨拶
- (2) 農地整備工事の適切な施工について 岩手県農林水産部農村計画課主任主査・小笠原秀敏氏
- (3) 現場業務の効率化と安全確保の取組事例 板谷建設株式会社代表取締役・相澤輝充氏
- (4) 公社職員事例発表
- (5) 安全宣言

小原理事長からの挨拶



農地整備工事の適切な施工について (岩手県農林水産部農村計画課主任主査・小笠原秀敏氏)



現場業務の効率化と安全確保の取組事例 (板谷建設株式会社代表取締役・相澤輝充氏)



石川主任主査からの取組事例発表



佐藤工事推進課長からの安全宣言

